

(2) 実践

1 学校名：埼玉県立児玉高等学校

2 実施日時：2018（平成30）年12月21日（金）9：35～10：35

3 対象：全校生徒（約480名）

4 派遣アスリート： 新井 千鶴 さん
（柔道 世界選手権2大会連続優勝）

5 授業内容：講演

2018（平成30）年12月21日（金）に、埼玉県立児玉高等学校にて、柔道の新井千鶴さんの講演が行われました。新井さんは、児玉高校の卒業生であることから、今回の講演は、2018年9月20日から27日にかけてアゼルバイジャンのバクーで行われた世界柔道選手権の優勝報告会も兼ねて行われました。

講演に際して、児玉高校では横断幕や広報誌を作成したり、新聞の切り抜きを昇降口に掲示したりして、生徒やPTA、地域の方々に講演の実施の告知が行われました。

講演では、まず世界選手権のときの映像の鑑賞が行われました。想像できないくらいのプレッシャーをはねのけてメダルを獲得した新井さんの競技の映像を見ながら、生徒からは、特に世界選手権決勝で相手選手を投げ飛ばすシーンでは歓声があがっていました。

続いて、校長先生から挨拶が行われました。新井さんに対しては、地域の人々が新井さんを応援しているからどんなに辛くても1人だと思わないで頑張してほしい、とエールを送られました。また、生徒達に対しては、新井さんほどの世界で戦う選手ですら試合では緊張や不安から心が揺さぶられるのだから、試験や部活動の試合などで緊張したり不安になったりするのは当たり前である、だからこそ今やるべくことに全力をつくして高校生活を充実させてほしい、とメッセージを送られました。

続いて、新井さんによる講演が行われました。新井さんは、まず2018年夏にバクー（アゼルバイジャン）で行われた世界選手権の結果報告と今後の目標についてお話しされました。世界選手権は、結果を求めすぎて焦ることも多かったが、それでも何とか自分をコントロールして目標としていた優勝を果たすことができたそうです。また、今後は、2020年の東京オリンピックでメダルを獲ることを目標にして日々努力を続けていきたい、と抱負を述べられました。最後に、生徒達に対して、お互い目標をもって高めていきましょう、と声をかけられていました。新井さんは、母校での講演ということで、とても感慨深い様子でした。

その後、PTA 会長や生徒会会長などから新井さんに激励の言葉が送られました。商工会の方からは、新井さんは児玉高校や本庄地域の誇りである、そして多くの生徒が新井さんのような先輩を目指して日々努力をしてほしいとメッセージを送られました。

6 授業の様子



【 横断幕 】



【 新聞の切り抜き 】



【 広報誌 】



【 試合映像の観覧 】



【 入場シーン 】



【 会場 】



【 講演 】



【 記念品贈呈 】